認定権者記載欄

No.		No.		No.	
No.		No.		No.	

様式第5-(口)-(2)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口-2)

令和 年 月 日

栃木市長 あて

住 所 _____

会社名(屋号) _____

代表者名 _____ (印)

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という。)の価格の上昇等により、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

No.		No.		No.	
No.		No.		No.	

※表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 指定業種に係る原油等の仕入単価の上昇(注2)

$$\frac{A1}{A2} \times 100 - 100$$
 上昇率 _____ %
 A1: 指定業種の原油等の最近1か月間における平均仕入単価 _____ 円
 A2: 指定業種のA1の期間に対応する前年1か月間の平均仕入単価 _____ 円

3 原油等が売上原価に占める割合(注2)

$$\frac{C1(C2)}{B1(B2)} \times 100$$
 指定業種に係る依存率 _____ %
 全体に係る依存率 _____ %

$$\frac{B1}{B2} \times 100$$
 最近1か月間の全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合 _____ %
 B1: 指定業種の最近1か月の売上原価 _____ 円
 B2: 全体の最近1か月の売上原価 _____ 円
 C1: B1の売上原価に対応する原油等の仕入額 _____ 円
 C2: B2の売上原価に対応する原油等の仕入額 _____ 円

4 製品等価格への転嫁の状況(注3)

$$\frac{D1(D2)}{F1(F2)} \times 100 - 100$$
 指定業種の転嫁状況 H1: _____ %

$$\frac{E1(E2)}{G1(G2)} \times 100 - 100$$
 全体の転嫁状況 H2: _____ %
 D1: 指定業種の最近3か月間の原油等の仕入額 _____ 円
 D2: 全体の最近3か月間の原油等の仕入額 _____ 円
 E1: D1の期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額 _____ 円
 E2: D2の期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入額 _____ 円
 F1: 指定業種の最近3か月間の売上高 _____ 円
 F2: 全体の最近3か月間の売上高 _____ 円
 G1: F1の期間に対応する前年3か月間の売上高 _____ 円
 G2: F2の期間に対応する前年3か月間の売上高 _____ 円

裏面あり

栃市商第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

栃木市長 大川 秀子

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全体の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率、依存率及び最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合が20%以上になっていること。なお、小数第2位以下は切捨て。

(注3) $H > 0$ となっていること。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。